

1. 背景・目的

- 歴史的繋がりが強く、生活圏や経済圏を一にする島田市・焼津市・藤枝市(以下「志太3市」という。)では、地域プラットフォームを形成し、広域的な公共施設の集約・再編・活用方法の検討、施設相互利用の促進及び管理の効率化の視点から、この地域に合った広域連携方策について検討することとした。

2. 事業概要

- 本プラットフォームでは、①施設相互利用等に関する議論・検討、②サイクリング環境整備事業に関する議論・検討を実施した。

【施設相互利用に関する検討】

- 現在焼津市・藤枝市で取組んでいる公共施設の相互利用の拡大に向け、施設利用の実態調査及び論点整理等を通じ、今後の施設の有効活用のための議論の深度化を行うもの。

【サイクリング環境整備事業に関する検討】

- 「サイクリング」をテーマに志太3市で連携事業を進めることを念頭に、地域資源である大井川沿いのマラソコース「リパティ」の活用やその他関連施策について、運営・維持管理・施設整備等に関する民間活力導入の可能性(事業条件)を検討するもの。

3. 地域プラットフォームの取組概要

- 公共施設の相互利用がもたらす効果について、定量的把握を試み、かつ経営的視点からの理論整理を行った。
- 施設利用状況の実態把握のため、共通フォーマットに基づくデータ収集を試行的に行った。加えて、収集したデータを用いながら、施設利用の分析方法・結果及びその後の施策イメージを提示した。

- サイクリング事業の推進に向け、先進事例の視察等を実施しながら、事業の全体像及び想定される施策例の検討を行った。
- 事業化に必要な要素や考え方について、民間事業者からの意見を取り入れ、3市の議論に反映させるようにした。
- 将来的な民間事業者へのサウンディングに向けた準備として、事業実施のために考慮すべき前提条件を確認した。

【図表 会議の経過概要】

開催日	主な議題	出席者
H27.12.11	地域プラットフォームの設立	
H28.1.6	広域行政化包括管理	
H28.1.19	志太3市連携のテーマ、地域プラットフォーム	・島田市／焼津市／藤枝市／受託者
H28.2.19	プラットフォームの設置	
H28.3.18	公共施設の現状整理報告、先進事例の紹介、今後の進め方案	
H28.7.12	志太3市 地域プラットフォーム(仮称)の設置に関する事前検討(検討課題の抽出等)	・国土交通省／島田市／焼津市／藤枝市／受託者
H28.9.2	相互利用・橋梁点検に関するアンケート(調査事項・調査施設等の検討)	
H28.11.8	アンケート結果、相互利用検討時のポイント	・島田市／焼津市／藤枝市／受託者
H29.1.12	相互利用促進に向けた論点整理	
H29.2.10	今年度の取りまとめ及び今後の取り組み	・国土交通省／島田市／焼津市／藤枝市／受託者
H29.7.6	地域プラットフォームの進め方・認識共有	・国土交通省／島田市／焼津市／藤枝市／受託者
H29.10.6	サイクリング事業への民間参画の可能性／相互利用に関するデータ収集	・島田市／焼津市／藤枝市／静岡銀行／受託者
H29.12.22	サイクリング事業の進め方／プラットフォームのあり方／相互利用データ収集・分析方法	・国土交通省／島田市／焼津市／藤枝市／静岡銀行／受託者
H30.2.2	地域プラットフォームの総括／次年度以降の運営体制／施設利用の分析結果	・島田市／焼津市／藤枝市／受託者

4. 取組成果

- 施設相互利用に関しては、当事者間で認識を共有し、相互利用の促進に向けた必要事項や留意点を明確化することができた。
- サイクリング環境整備事業については、民間事業者の意見を踏まえながら、事業目的や法的可否等の検討を行い、官民連携事業を推進するために必要な条件及びそれを整理していくプロセスを3市で共有できた。なお、今後は、本事業に関する検討を、より広域的な枠組みの中で実施することとなった。

5. 今後の活動計画

- 平成30年度以降、志太3市地域プラットフォームに係る検討・議論は、「志太三市広域連携協議会」他、既存の会議体で行うことを3市で合意した。
- 今後は、これら会議体等において、志太3市が抱える官民連携事業等を取り上げるものとし、必要に応じ、民間事業者を交えた議論も行うことを予定している。